

令和6年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	長浦第一放課後児童クラブ・長浦第二放課後児童クラブ	
施設担当課名	子育て支援課	
指定管理者名	有限会社 すみれ福祉会	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間のうち4年目）	
利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 一部導入 <input type="checkbox"/> なし	※「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設の所在地	袖ヶ浦市久保田137番地3 袖ヶ浦市長浦駅前6丁目1番地4
施設の設置目的	保護者の就労等により昼間保育に欠ける児童に対し、適切な遊び及び生活にの場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理業務内容	(1) 放課後児童健全育成事業の実施に関し必要な業務 (2) 施設管理全般に関する業務 (3) 施設及び設備に関する業務

2 利用状況

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
開館日数（日）	253	251	99.2%	253	99.2%
施設利用者数（人）	17,000	18,472	108.7%	17,231	107.2%
貸室（設備）稼働率（%）	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業開催数	0	0	—	0	—

3 施設の経営状況

(単位：千円)

項目	今年度 計画値	今年度 実績値	対計画比 (%又は増減)	前年度 実績値	対前年度比 (%又は増減)
指定管理料	15,009	15,009	100.0%	15,009	100.0%
利用者当たり管理コスト	1.79	1.83	101.9%	1.92	95.1%
利用者当たり自治体負担コスト	0.88	0.81	92.0%	0.87	93.3%

[評価結果]

評価項目	評価基準	自己評価	担当課評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1) 職員配置	基準に基づき、適切な人員配置がされたか	A	A
(2) 職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3) 利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務			
(1) 利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2) 利用[使用]料金	利用料金の設定、利用[使用]料金の徴収・減免・還付の手続は適切であるか	A	A
3 保守点検並びに清掃等業務等			
(1) 保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	A	A
(2) 清掃業務・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	A
(3) 保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	A	A
(4) 修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	A	A
4 事業の実施に関する業務			
(1) 指定事業	基準に基づく事業が適切に行われたか	A	A
(2) 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	—	—
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	A	A
I の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 12 個》	11個	A
* 指定管理者の自己評価	保育研修では、「人権擁護のためのセルフチェック」を各職員実施し、子どもを尊重する保育に取り組んでいる。今後もいろいろな視点から保育に向かう意識向上を図っていく。		
* 施設担当課の評価	計画に基づいた保守管理を行っており、日々の安心安全な保育に努めている。		
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務 (清掃、備品等の維持管理)	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務 (貸出状況、接客対応等)	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業(事業内容の質)	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
II の総括	当該施設評価項目数 《標準評価項目数 4 個》	4個	A
* 指定管理者の自己評価	今年度より、1日の活動や夏季行事の活動を児童が提案しながら進めている。また、活動を計画から実施まで児童が主体的に進められるように支援員もサポートをいている。		

様式5【指定管理者及び市作成】

* 施設担当課の評価

日々の様子を保護者へ伝えることや毎月機関誌を発行することにより、保護者からの信頼を得ている。ニーズに合わせた業務を遂行されており、サービスの質の向上に努めている。

総合評価		I・II を合わせた総合評価	自己評価	担当課評価
			A	A
総合評価に係る 総括意見	指定管理者	児童の主体的保育を実施することで、児童の経験する幅が広がり、児童の成長へと繋がっている。今後も子ども達が目標や楽しみを持てるクラブを根ざしていく。		
	施設担当課	利用者のニーズに合わせた運営を行う事で、保育の質の向上に努めている。		
その他特記事項 (成果・改善等)	指定管理者	長浦第一放課後児童クラブでは、クラブの遊び場が広くないため、1日保育の日では、小学校の校庭を使用し、体を大きく動かしている。また、長浦第二放課後児童クラブに通う高学年との交流も図れている。児童の喜びの声も多く届いている。		
	施設担当課	利用者アンケートや職員研修を実施することにより安定的かつ安心安全なクラブ運営を行っている。今後も児童や保護者のニーズを把握し、質の高いサービスの提供に努めていただきたい。		

《評価区分》

①評価基準	A (優 良) = 協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である B (良 好) = 協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である C (課題含) = 協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある D (要改善) = 協定書等の基準が遵守しておらず、改善の必要な内容である
②総 括	A (優 良) = 評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である B (良 好) = 評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である C (課題含) = 評価基準がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている
③総合評価	A (優 良) = 総括がすべてB以上であり、かつAが1つ以上である B (良 好) = 総括がすべてB以上である C (課題含) = 総括がすべてC以上である D (要改善) = 評価基準にDが含まれている